

外来リクヒモムシ侵入確認状況

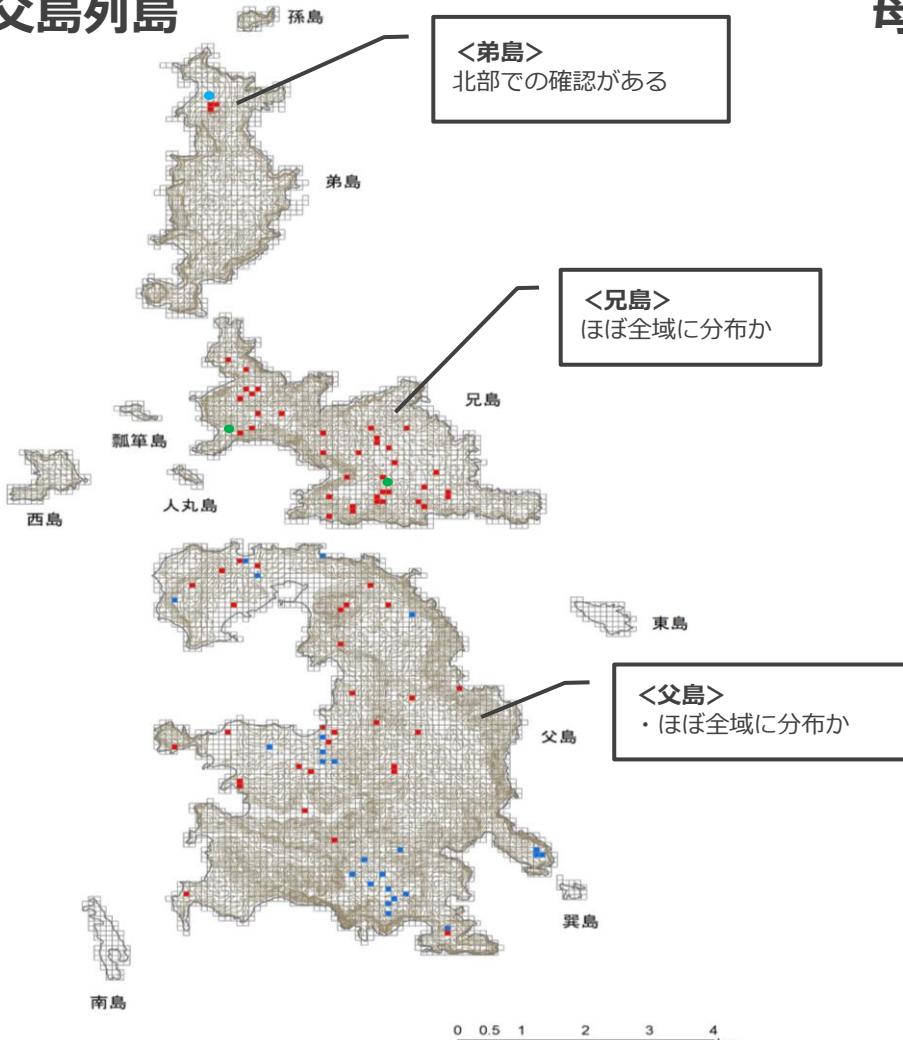
参考資料7

「令和6年度小笠原諸島における昆虫等保全推進のためのワークショップ」資料より抜粋

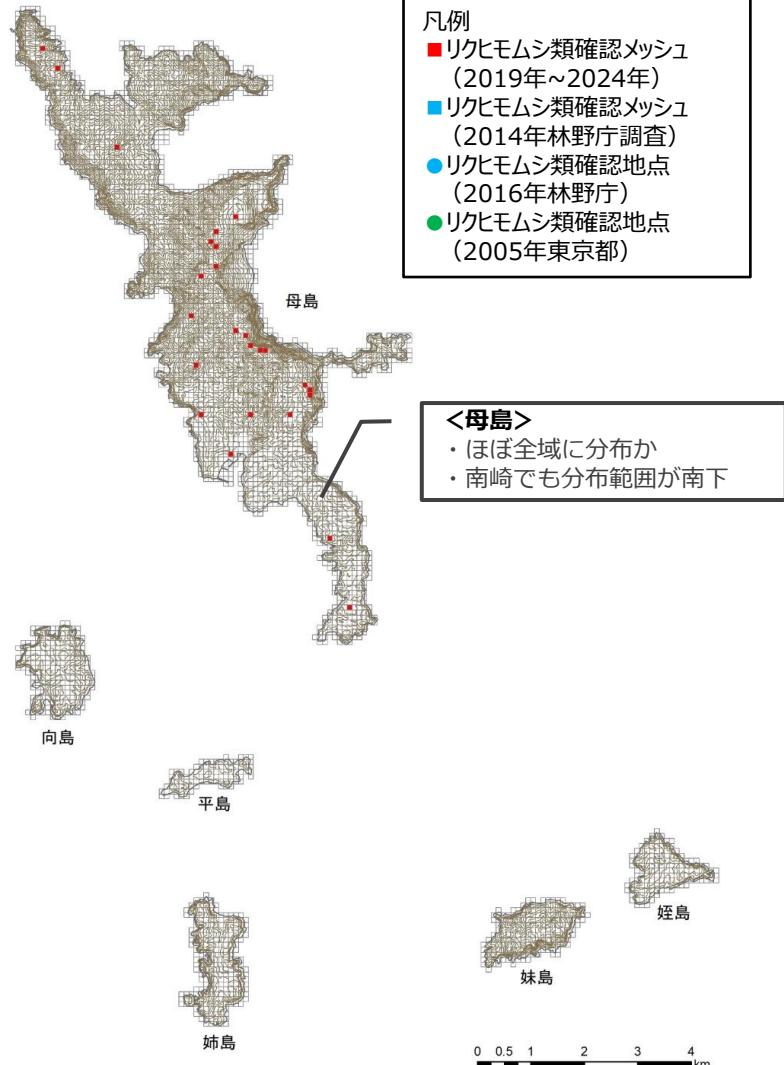
- これまでに父・兄・母島のほぼ全域と弟島の一部で確認

※ただし周辺属島（智島列島含む）の状況は不明

父島列島



母島列島



注1) 兄島アノール対策で使用されている3秒メッシュを適用し、リクヒモムシ類の生息が確認されたメッシュを赤色で示している。

注2) 2019年～2024年度までに実施された環境省事業（陸産貝類生息状況調査等）に合わせて、自然環境研究センターが生息確認調査を実施。これに加え、平成17年度東京都及び平成28年度林野庁の事業報告書に記載された地点、吉野広軌氏による生息確認調査の結果を統合している。